追手門学院大学

学びを個別に最適化し学修者本位の教育に向けて大学のDXに取り組む

「教え方の新時代」を目指す教育DX

追手門学院大学では、学生が主体的・能動的な学びを実践できる行動変容、教え方の改革を目指して「OIDAI DX推進計画」を策定。単に既存の授業をデジタル化するデジタイゼーションではなく、デジタル、データサイエンスを活用して教育そのものや、組織・風土を変革すること、すなわちDX(デジタルトランスフォーメーション)を目指しています。

2021年3月、本計画が文部科学省の「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」に関西の中規模私立大学で唯一選定されました。これは本学が「学修者本位の学びの実現」に向けて長く取り組んできた実績とそれに準じた新たな教育のDX化が高く評価された結果だと受け止めています。

いつ何が起こるかわからない今の時代を生き抜くためには、生涯学び続け、変わりゆく時代の知識を吸収していかなければなりません。そのためには大学時代に、「内容を学ぶ」だけではなく「方法を学ぶ」ことが重要です。そこでまず、学生自らが行動して学ぶことで実践する力をつける「OIDAI WIL (Work-Is-Learning)」、続いてICTなどを活用し、教育効果の最大化と学修者本位の教育を実現する「OIDAI MATCH (MAximized TeaCHing)」に取り組み始めました。これらは知識を与えるだけの教育ではなく、学び方を身に付けるための教育であり、大学で身に付けた学修スタイルを活用して、時流に合わせて生涯学び続けられる人を育てることが目的です。この「OIDAI WIL Plus MATCH」をさらに推進させるために策定したのが「OIDAI DX推進計画」なのです。

数値化できる学習データを組み合わせ、学びを個別に最適化

「OIDAI DX推進計画」の中心となるのは、デジタル・ナレッジ社の「Knowledge Deliver」を導入することによるLMS (Learning Management System) の高度化です。このベースには2018年から運用している学生ポートフォリオ「追大e-Navi(追ナビ)」があります。追ナビは、GPAや外部試験のスコアの変動、資格に取り組んでいる数、各項目において学内で自分がどのくらいに位置しているかなどの数値データを収集して学生に公開。学生が自身の強みや課題に自分で気づき、自分の学び方を再考してもらうことを狙ったシステムです。これらのデータは教職員も閲覧でき、アカデミック・アドバイザー(AA)制度と組み合わせて、すでに学修支援にも活用しています。

そして、OIDAI DX推進計画を機に新たに導入した「Knowledge Deliver」により、さらに多様なデータを自動的に収集できるようになりました。システムにログインして学習した時間やテストの得点率、どのデバイスで学習したかなどに加え、ディスカッション中の各人の発言時間などのデータ収集も実験的に開始。データは数値化できるものに限定しているため、異なるデータを組み合わせて単純明快に分析することが可能。さらに、学生や教員に入力してもらう手間もないため、可能な限りさまざまなデータを蓄積しています。

将来的には、データと学生たちの進路情報などを組み合わせることによって、AI-ティーチング・アシスタント・システムの構築も目指します。学生に実現したい進路がある場合、その進路に進んだ卒業生のデータを基に、履修すべき科目、各年次で先輩が何にどのくらい取り組んでいたかなどを提示。学生自身が自分に適した学び方をつかみ、目標の実現に向かって自らモチベーションを高めて学修できる環境を提供できるようになります。このシステムは文系学部が中心のため、大学院生ティーチング・アシスタントが少ない本学にとって、学修支援を向上させるための大きな力添えとなるでしょう。ここまで実現するには時間が必要です。だからこそ一刻も早くデータの収集に着手する必要があると判断し、本計画の実行に踏み切りました。

社会とともに進化を続ける追手門学院大学

DX推進計画は、学内部署の縦割りを超えてメンバーを集めたプロジェクト型で進行しています。新たな挑戦をするには、既存のやり方に依存することのない、新しい体制で対応するべきと考えたからです。これをきっかけに、学内業務の進め方の風土も、今の時代に合うものに大きくシフトしました。

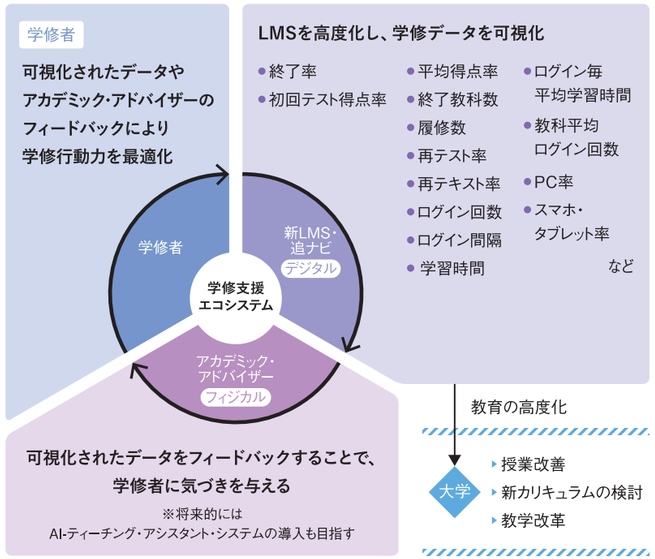
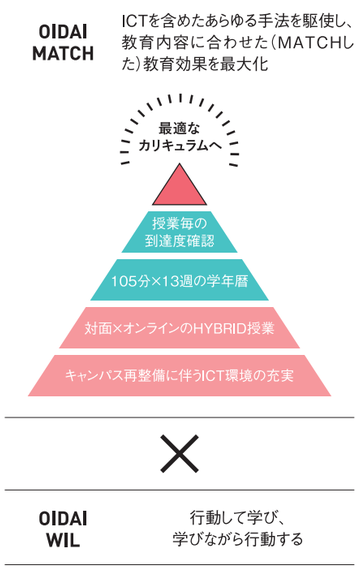
これからの時代、社会では文系・理系の枠を超えた総合的な発想ができる人材が求められます。本学でも近い将来、文理を超えた学びを実践できる学部・学科を新設するなどの規模拡大も視野に入れ、絶えず変化する時代を生き抜く人材を輩出していきたいと考えています。

真銅 正宏
追手門学院大学 学長

University Information

追手門学院大学 OTEMON GAKUIN UNIVERSITY
■茨木安威キャンパス　〒567-8502 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号
■茨木総持寺キャンパス　〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町1番1号
URL:https://www.otemon.ac.jp/

DXで目指す学修成果の可視化と教育の高度化



OIDAI WIL Plus MATCH